

昭和 19.5.6
第149号

00725

鳥取縣公報

訓

令

昭和二十一年一月廿二日
火曜日

本書ノ大モサハ國定見格ニ刊

昭和二十一年一月二十三日

火曜日

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ。

◇鳥取縣訓令甲第二號

廳 中 一 般
地 方 事 務 所

鳥取縣地方事務所長專決處分規程中左ノ通改正ス

昭和二十年一月二十三日

鳥取縣知事 武 島 一 義

一 建築主ノ住所氏名 米子市角盤町四丁目九〇番地
佐藤鐵工株式會社

取締役 佐 藤 菊 三 郎

一 建築物ノ所在地

一 用 途

航空機修理工場

一 構 造 種 別

木造瓦葺平家建

一 建築物ノ面積
建築面積七三七、〇九六平方米
條ノ届出ノ處理ニ關スルコト
一、臨時資金調整法第十條ノ十二基ク合同貯蓄規則第四
ト」ノ次ニ左ノ事項ヲ加フ

一、臨時資金調整法第十條ノ十二基ク合同貯蓄規則第四
條ノ届出ノ處理ニ關スルコト

告 示

◇鳥取縣告示第十五號

鳥取縣公報 每週一回發行(休日ニ當ル)

昭和二十年一月廿三日

(昭和四年四月一日)
第三種郵便物認可

八一、五〇〇米

(延長門及板塀)

00726

一命令事項 一本建築物ノ存續期限ハ都市

計畫事業實施迄トス

一前項ノ存續期限滿了ノ時ハ

都市計畫事業實施者ノ指定ハ

ル期日内ニ無償ニテ本建築物

ヲ除却スペシ

一本建築物ヲ他人ヘ譲渡シタ

ル場合八十日以内ニ届出ヅベシ

一知事必要アリト認ムルトキ

ハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ

變更スルコトアルベシ

八本命令書ノ條項ヲ指定ス

◇鳥取縣告示第十六號

勞務調整令施行規則第十條ニ依リ左記團体ヲ指定ス

昭和二十年一月二十三日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣勞務報國會

◇鳥取縣告示第十七號

勞務供給事業規則第七條ノ三及四ニ依リ左記團体ヲ指定ス

昭和二十年一月二十三日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣勞務報國會

◇鳥取縣告示第十八號

昭和十八年二月鳥取縣告示第五十七號米麥検査令ノ施行ニ

關スル件中左ノ通改正シ昭和十九年十一月一日ヨリ之ヲ適

用ス

◇鳥取縣告示第二十號

鳥取縣立等學校入學者選拔實施要項左ノ通定ム

昭和十九年二月十八日鳥取縣告示第六十五號中等學校入學

者選拔實施要項ハ之ヲ廢止ス

昭和二十年一月二十三日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣中等學校入學者選拔實施要項

第一總則

一中等學校入學者選拔ニ關シテハヨク國民學校教育ノ本

旨ニ基キ之ガ公正明朗ナル運用ヲ期スベシ

二入學者選拔ハ國民學校長ノ報告、中等學校ニ於テ行フ

人物考査及身體檢查ノ三者ヲ綜合シ判定スベシ

(一)國民學校長ノ報告及人物考査ハ各々甲上、甲、乙

上、乙、丙ノ五段階一分チテ判定ス

(二)身體檢查ハ中等學校教育ニ堪へ得ルト見做サルル者

ヲ甲、養護ヲ加ヘツツ之ニ堪へ得ルト見做サルル者

ヲ乙トシ中等學校ノ入學ヲ不適當ト見做サルル者ヲ丙

00727

| 免許番號 | 一住 所 | 姓 氏 | 名 |
|--------|-----------------|-------|---|
| 一、四六九號 | 西伯郡崎津村大字葭津一四六番地 | 松本 豊 | |
| 一、四七〇號 | 四伯郡光德村大字倉谷五九三番地 | 安水 弘明 | |
| 一、四七一號 | 東伯郡下中山村大字榮田三五番地 | 江原 邦治 | |
| 一、四七二號 | 東伯郡下鄉村大字光好六一七番地 | 杉島 享三 | |
| 一、四七九號 | 東伯郡下鄉村大字上神三五六番地 | 大隈龜次郎 | |
| 一、四八〇號 | 東伯郡灘手村大字津原六六七番地 | 美田 輝夫 | |
| 一、四八一號 | 東伯郡北谷村大字中野二一四番地 | 山本清太郎 | |
| 一、四八二號 | 東伯郡北谷村大字中野二一四番地 | 笠見 熊一 | |
| 一、四八三號 | 木子市祇園町一八番地 | 吉岡 聰 | |
| 一、四八四號 | 四伯郡夜見村三五八番地 | 前畑 鐵三 | |
| 一、四八五號 | 四伯郡成實村大字新山五一三番地 | | |

四
トス

四

綜合判定ハ左ニ依ルベシ

(一) 國民學校長ノ報告、人物考査及身體檢查ノ成績ヲ

綜合シテ入學序列ヲ作り上位ヨリ合否ヲ決ス

(二) 右ニヨリ合否ヲ決シ難キ場合ハ考査記錄ニ週リテ比較對照ノ上決定ス 尚決セザル場合ハ抽籤ニ依ル

五
者在各項目ノ成績評定並綜合判定ニ當リテハ疎開、動員學童ニ付一律ニ機械的ニ之ヲ行フコトナク實情ニ即シ

人物全體ニ付適正ナル評價ヲナスベシ

六
一學校ニ二科以上アル場合ハ科ニ付志願ヲ考慮スベシ七
國民學校長ハ兒童ノ資質・家庭ノ環境等ヲ考慮シテ國家的見地ヨリ適正強力ナル進學指導ヲナスベシ八
中等學校長ハ選拔實施後十日以内ニ其ノ結果ヲ内政部長宛報告スベシ報告事項ニ付アヘ別ニ指示ス九
志願者ハ其ノ居住スル學區内ノ所在學校ニ志願スルモノトス一〇
學區ノ狀況ニヨリ綜合考查制ヲ施行ス一一
疎開學童(緣故疎開學童ヲモ含ム)ノ進學ハ希望ニ

依リ疎開側又ハ本縣ノ中等學校ノ何レヘモ之ヲ認ムルモノトシ本縣中等學校ニ志願スルモノニ對スル入學考査ハ本要項ニ依リ實施ス

第一 國民學校長ノ報告

一
國民學校長ハ學業成績ニ關スル學級一覽表(第一號表)及個人調查書(第二號表)ヲ作成シ志願中等學校長宛提出スベシ二
現ニ在學セザル國民學校初等科修了者、高等科中途退學者又ハ修了者ニ付テハ右ニ準ジ修了又ハ退學ノ際在學セシ國民學校長ヨリ其ノ當時ノ學級一覽表及個人調查書ヲ提出スルモノトス 尚國民學校修了又ハ中途退學後、青年學校中等學校等ニ在學スル者ニ對シテハ國民學校長ハ當該學校ニ對シ個人調查書ニ準ズル報告書ノ作成ヲ求メ之ヲ第一號表及第二號表ト共ニ取經メ提出スベシ三
其他志願中等學校長ヨリ要求アリタルトキハ國民學校長ハ右報告書ノ外必要ナル書類ヲ作成提出スベシ四
報告書ノ作成ニ當リテハ報告書作成委員會ヲ設ケ學籍簿ニ記載サレタル事項ノ轉記並其ノ照合校閱ヲ嚴正ニ行五
第一號表(學級一覽表)ノ作成ハ左ノ要領ニ依ルベシ六
第一號表ハザル時ハ學籍簿委員會ニ於テ「學籍簿ニ準ズベキモノヲ作成シ之ヲ報告書ニ轉記スルコト」七
國民學校長ハ報告書寫ノ保管シ別一第一號表ハ之ヲ一通本縣內政部長宛提出スベシ八
第一號表(學級一覽表)ノ作成ハ左ノ要領ニ依ルベシ

(一) 本表ハ別紙様式ニ依ルコト 集團疎開學童ニ付テハ別紙第四號表ヲ附加ヘルコト

(二) 學業成績ハ最終學年ノ學年成績ヲ記載スルコト

(三) 教科概評欄ハ當該學年(又ハ學級)ニ於テ「一貫セル標準ニ基キ優劣ヲ知リ得ル如ク秀、優、良上、良、可ノ段階的評語ヲ朱記スルコト

(四) 勤勞作業成績欄ニハ出勤期間繼續三ヶ月以上ノ學童ニ付當該學年(又ハ學級)全學童ノ勤勞作業態度ニ付一貫セル標準ニ基キ優、良、可ノ段階的評語ヲ朱記スルコト

(五) 兒童氏名ハ學籍簿ノ順序ニヨリ記載スルコト

(六) 男女混合ノ學級ニアリテモ男女ヲ一表トスルコト

(七) 中途入學者ニシテ成績查定困難ナル兒童ニ付アヘ但シ特別ノ事情ニ依リ報告書提出ノ期日迄ニ最終學年スルコト

ヒ報告書ニ全委員記名捺印スベシ

五
報告書作成委員會ハ學校長ヲ委員長トシ教頭又ハ上席職員最終學年擔任訓導官(當該學級ヲ擔任シタル訓導專科訓導其ノ他學校長ノ適當ト認メタル教職員等五名以上

(五名一充タザル學校エアリテハ全職員)ヲ以テシ報告書記載ノ必要アル時期ニ於テ之ヲ組織スベシ

六
集團疎開學童一覧スル報告書作成委員會ハ前項ニ定メタルモノノ外受入側地元國民學校長及關係教職員ヲ參加セシムルモノトス

(一) 報告書ニ記載スベキ事項ニシテ學籍簿ニ記載セラレタル事項ハ之ヲ其ノ儘轉記スルコト

(二) 報告書ニ記載スベキ事項ニシテ學籍簿ニ記載ナキ事項又ハ記載アルモ更ニ之ガ詳記ヲ要スル事項ニ付テハ

(三) 最終學年ニ付テモ學年ノ成績ノ評定後ニ於テ記載スルコト

(四) 報告書ニ記載スベキ事項ニシテ學籍簿ニ記載ナキ事項又ハ記載アルモ更ニ之ガ詳記ヲ要スル事項ニ付テハ

(五) 兒童氏名ハ學籍簿ノ順序ニヨリ記載スルコト

(六) 男女混合ノ學級ニアリテモ男女ヲ一表トスルコト

(七) 中途入學者ニシテ成績查定困難ナル兒童ニ付アヘ但シ特別ノ事情ニ依リ報告書提出ノ期日迄ニ最終學年スルコト

00729

00729

00728

前歴學校ノ成績ヲ参照シ當該學校長ニ於テ認定シタル
成績ヲ記入シ中途入學ノ月日並其ノ事由ヲ欄外上部ニ

記入スルコト

(八) 各兒童ノ出願セル中等學校名ヲ所定欄ニ記入スル
コト

(九) 學級ノ特殊事情アラバ末尾備考欄ニ記入スルコト

第二號表(個人調查書)ノ作成ハ左ノ要領ニ依ルベシ

(一) 本表ハ別紙様式ニ依ルコト

(二) 學業成績ハ最終一學年ノ學年成績ヲ記載スルコト

(三) 勤勞作業成績欄ハ出勤期間三ヶ月以上ノ動員兒童

ノミニ付記入スルコト

一〇 中等學校ニ於ケル國民學校長ノ報告書ノ審査判定ニ

當リテハ左ノ要領ニ依ルベシ

(一) 學校長ヲ委員長トシテ席教諭其ノ他學校長ニ於テ

適當ト認ムル專任教員若干名ヲ以テ組織スル委員會ニ

於テ周到適正ナル審査ヲナスコト

但シ綜合考查ヲ施行スル學校ニアリテハ別ニ之ヲ定ム

(二) 舉級一覽表ヲ參照シ個人調查書ノ全體ニ亘リテ綜

第三 人物考査

一 人物考査ハ口問口答ノ以テ行ヒ國民學校教育ノ本旨ニ
則リ智德一休ノ觀點ヨリ人物全体ヲ察知スルニ努ムベシ

二 題材ノ選擇ニ當リテハ徒ラニ個々ノ教科ニ偏スルコト
ナク兒童ノ日常生活ニ於テ經験スル普遍的事項ニ求メサ

ナル暗記的觀念的事項ニ陥フザル様留意スベシ

三 問答ハ多角的發展的ニ誘導シ断行的ナル一問一答ヲ以
テ機械的ニ採點スルコトナク口問口答ノ全体ヲ通ジテ評
價スベシ

四 疎開、動員ニ依ル教育環境ノ變化フ考慮シ其ノ適止ヲ
期スベシ

五 口問口答ニ際シテハ一律ニ時間ノ制限スルコトナク德
性ノ判定ヲ適正ナラシムルタメ必要トスル時間ヲ與フル
ト共ニ兒童ノ待合時間ヲ可及的少ナカラシムル様考慮ス
ベシ

六 口問口答ヲ行フ職員ハ三名ヲ一團トスルヲ原則トシ兒
童ノ心身ノ狀況ヲ考慮シ言語態度ニ留意シ懲り試問ヲ

ベシ

(四) 重症心臓疾患アル者

(五) 癫ヲ患フ者

(六) 前各號ニ該當スルモノ以外ニシテ疾病又ハ異常ア
リテ修學ニ適セズト認ムル者

四 発育及栄養ノ検査ハ身長、体重、胸圍、脊柱ニ付栄養
狀態ヲ斟酌シテ判定スベシ

五 運動能力ノ検査ハ學校体鍊科教授要目ノ初等科ニ該當

スル教材中体操走跳投擲垂ノ中ヨリ簡易ナルモノヲ選ビ
テ之ヲ施行スベシ

六 運動能力ノ検査ニ當リテハ検査項目多キニ過ギ兒童ノ

負擔過重ニ陥フザル様留意シ之ガ判定ハ單ニ記録技術ニ

依ルコトナク身體ノ耐久力、巧緻性、敏活性等ニ付之ヲ

觀察シニ姿勢態度ニ付テモ考慮スベシ

七 身體検査ノ結果ハ單ニ量的結果ニ偏スルコトナク之ヲ

綜合的ニ考察判定スベシ

00731

00730

ナシミ易キ環境ニ於テ實施スル様注意スベシ

七 口問口答ノ回數ハ二回以上トシ中一回ハ學校長又ハ學

校長ニ於テ特ニ命ジタル職員ニテ志願兒童全員ニ通ジテ

試問ニ當ルベシ

八 口問口答身体検査中其ノ他ニ於テ志願兒童ノ既及性行

ヲ觀察シ人物考査ノ参考トナスベシ

第四 身體檢查

一 身體検査ハ國民學校長ノ報告ヲ参照シ疾病及異常發育
及榮養運動能力ニ付施行シ特ニ疾病及異常ヲ重視スベシ

三 疾病及異常ノ検査ノ結果左記ニ該當スル者ハ不合格ト
ス

(一) 傳染ノ懼アル結核性其ノ他急治ノ見込ナキ傳染性
疾患アル者

(二) 長期ニ亘リ休學シテ治療ヲ要スベキ疾患アル者

(三) 精神並神經機能ニ故障アリテ修學ニ適セズト認メ

人物考査ハ口問口答ノ以テ行ヒ國民學校教育ノ本旨ニ
則リ智德一休ノ觀點ヨリ人物全体ヲ察知スルニ努ムベシ

二 題材ノ選擇ニ當リテハ徒ラニ個々ノ教科ニ偏スルコト

ナク兒童ノ日常生活ニ於テ經験スル普遍的事項ニ求メサ

ナル暗記的觀念的事項ニ陥フザル様留意スベシ

三 問答ハ多角的發展的ニ誘導シ断行的ナル一問一答ヲ以
テ機械的ニ採點スルコトナク口問口答ノ全体ヲ通ジテ評
價スベシ

四 疎開、動員ニ依ル教育環境ノ變化フ考慮シ其ノ適止ヲ
期スベシ

五 口問口答ニ際シテハ一律ニ時間ノ制限スルコトナク德
性ノ判定ヲ適正ナラシムルタメ必要トスル時間ヲ與フル
ト共ニ兒童ノ待合時間ヲ可及的少ナカラシムル様考慮ス
ベシ

六 口問口答ヲ行フ職員ハ三名ヲ一團トスルヲ原則トシ兒
童ノ心身ノ狀況ヲ考慮シ言語態度ニ留意シ懲り試問ヲ

ベシ

七 身體検査ノ結果ハ單ニ量的結果ニ偏スルコトナク之ヲ

綜合的ニ考察判定スベシ

八 檢査當日ニ於ケル偶然的身体故障アリト認メタル者ニ付テハ之ヲ判定上特別ノ考慮ヲナスベシ

九 身体検査ノタメ學校醫以外臨時ニ醫師ヲ嘱託セントスル時ハ學校長ニテ氏名、住所、職名、年齢、開業ノ有無等ヲ記載シ知事ニ申スベシ、但シ綜合考查ヲ施行スル學校ニアリテハ此限りニ非ズ

00732

左ノ通各學校ノ學區ヲ設定ス
（一）男子中等學校

第五 學區制

一九零九年
四月告示

| 學 校 | 學 区 |
|--------------------------|-----------------------|
| 鳥取縣立鳥取第一中學校、鳥取縣立鳥取第二工業學校 | 東伯郡、氣高郡（青谷以東） |
| 鳥取縣立倉吉中學校、鳥取縣立倉吉工業學校 | 西伯郡（青谷以西） |
| 鳥取縣立米子中學校、鳥取縣立境中學校 | 米子市、八頭郡、岩美郡、氣高郡（下市以東） |
| 鳥取縣立米子農工學校（農業科ヲ除ク） | 日野郡（青谷以東） |

二 一學區内ニ同種ノ學校二校アル場合ハ近キ學校ヲ志望スルモノトス
三 左ノ場合ニ該當スルモノハ學區外ノ所在中等學校ヲ志望スルモノ差支ナキモノトス 但シ此ノ場合國民學校長ノ證明書ヲ提出スルヲ要ス
（一）學區内ニ自己ノ志望スル種別ノ中等學校ノナキ場合
（二）國民學校長ノ證明スル特殊事情アル場合

（二）女子中等學校

| 學 | 校 | 學 | 區 |
|-------------|----------|-------------------|-----|
| 鳥取縣立鳥取高等女學校 | 東伯郡、氣高郡 | 鳥取市立岩美郡、氣高郡（青谷以西） | 八頭郡 |
| 鳥取縣立由良高等女學校 | 高郡（青谷以東） | 米子市、西伯郡（下市以西） | 日野郡 |

00733

第六 総合考查制

一 左ノ通綜合考查制ヲ施行ス

| 學校別 地區別 | 鳥取地區 | 米子地區 | 倉吉地區 |
|---------|------------|------------|------------|
| 中學校部 | 鳥取縣立鳥取中學校 | 鳥取縣立米子中學校 | 鳥取縣立倉吉中學校 |
| 高等女學 | 鳥取縣立鳥取女學校 | 鳥取縣立米子女學校 | 鳥取縣立倉吉女學校 |
| 校部 | 鳥取縣立鳥取女學校 | 鳥取縣立米子女學校 | 鳥取縣立倉吉女學校 |
| 工業學校部 | 鳥取縣立鳥取工業學校 | 鳥取縣立米子工業學校 | 鳥取縣立倉吉工業學校 |
| 工業學校 | 鳥取縣立鳥取工業學校 | 鳥取縣立米子工業學校 | 鳥取縣立倉吉工業學校 |
| 第二工業學校 | 鳥取縣立鳥取工業學校 | 鳥取縣立米子工業學校 | 鳥取縣立倉吉工業學校 |
| 農科ヲ除ク | 鳥取縣立米子農業學校 | 鳥取縣立米子農業學校 | 鳥取縣立倉吉農業學校 |

第二號表）ニ記入スベシ

志望次一學校ニ限ル場合ハ第一志望校ノミ記入スルコト

但シ工業學校部ニアリテハ志望ノ科ニ付志望ノ順位ヲ記入スルコトトシ第三志望マデ認ム

四 合格者ハ學校種別ニヨリ各地區ニ於テ各學校ノ採用人員ヲ總計シタル數ニ相當スル人員ヲ成績志望ニ基キ決定ス

五 採用校ニ於テハ右ノ合格者中採用人員ノ三分ノ二以上ヲ第一志望ニ基キテ科ヲ決定シ殘餘ニ付テハ志望ノ順位ニ依リ決定ス

六 工業學校部ニアリテハ入學序列ニ依リ各科ニ付第一志望ニ基キテ科ヲ決定シ殘餘ニ付テハ志望ノ順位ニ依リ決定ス

第七 其ノ他

但シ工業學校部ニアリテハ國民學校初等科修了程度ヲ以テ入學資格トナス科ニ限ル

二 総合考查制ノ施行ニ當リ綜合考查委員會ヲ設ク委員會規程ハ別ニ定ム

三 入學志願者ハ志望スル學校ノ順位ヲ定メ入學志願票（

一 第一號表、第二號表及第三號表ノ各用紙ハ國民學校リ交付ス

二 第四號表（集團疎開學童調查書）ノ用紙ハ國民學校

三 於ア作製スルコト

00734

(第一號表)

昭和 年 月 日

(切 取 線)

府 縣 市 郡 村 國民委員學長
（氏名職印）（氏名認印）

學級一覽表

(番號)

(番號)

| 國民科 | 理數體鍊 | 藝能科 | 實業 |
|------|------|------|----|
| 修國域地 | 算理體武 | 音習圖工 | 裁家 |
| 史理數科 | 操道樂字 | 畫作縫事 | |
| 體武 | 樂字 | 畫作 | 縫事 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

(縦野ノ數八六十位トス)

| 備 考 |
|-----|
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

| | | | | |
|--|--|--|--|----|
| | | | | 氏名 |
| | | | | |

- 注
1、志望學校種別欄ニハ中學校、工業學校、農學校、高等女學校等ノ如ク記載スルコト
2、考査番號欄ハ記入セザルコト

(第一號表)

昭和 年 月 日

縣 府 市 郡 村 町 國民委員學長
(氏名職印) (氏名認印)

個人調查書

| | | | | | |
|-----|----|------|------------|--------------|----------|
| 姓 所 | 氏名 | 番號 | フリガナツク | 入學年月 | 昭和 年 月 日 |
| 本籍 | | 年月日生 | 入學前ノ 經歷 | 入學後ノ 修了年月 | |
| 住所 | 山里 | 入學後事 | 等科 | 年月日修了見込 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

(切 取 線)

| 教科及 | 國民科 | 理數科 | 體鍊 | 藝能科 | 實業 |
|-----|-----|-----|----|-----|----|
| 身語 | 國 | 國 | 體 | | |
| 史理 | 地 | 數 | | | |
| 數科 | 科 | 科 | | | |
| 操道 | 理 | 算 | | | |
| 樂字 | 武 | 習 | | | |
| 畫作 | | 圖 | | | |
| 縫事 | | 工 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

00736

| 番 号 査 索 欄 | 勤 勞 業 成 績 欄 | 勤 勞 作 業 欄 | 第 一 學 年 | 第 二 學 年 | 第 三 學 年 | 第 四 學 年 | | | | | | | | | |
|-----------------------|----------------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------------|--------------|
| | | | | | | | 性 行 概 評 | 身 體 狀 況 及 其 所 見 | 日 常 出 席 數 | 日 常 缺 席 數 | 日 常 氣 病 數 | 日 常 故 事 數 | 日 常 引 用 數 | 出席 及 欠 席 二 對 | 出席 概 評 |
| (三) (二) (一) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 考 備 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | 評 語 欄 | | | | | |

勤勞

業成績欄記入上ノ注意

- 1 異リタル作業場所ニ出勤セル場合ハ各々ニ付「作業期間」「作業場所」「主タル作業種別」及「出欠席日數」ヲ記入シ「作業態度共ノ他」及「概評」ハ全出勤ニ付一括シテ之ヲ記入スルコト
- 2 「作業態度六ノ他」ノ欄ニハ勤労作業ニ現シタル成績ニ付作業ニ對ズル熱意ノ作業能率等ニ關シ關係職員ノ意見ヲ綜合シ記入スルコト
- 3 「概評」欄ニハ「²」ノ外出缺席ノ情況ヲ綜合シ評語ニ依リ記入スルコト
- 4 「評語」欄ニハ第一號表ノ「勤労作業成績」欄ト一致スル評語ヲ記入スルコト
- 5 「備考」欄ニハ缺席ノ事由其ノ他學童ノ勤労ニ關シ参考トナルベキ事項ヲ記入スルコト

(第三號表)

| | | |
|---|------------------------|------------------------------------|
| 入 學 志 願 | 志 名 氏 印 | 考 查 番 號 (フリガナヲ附スベシ |
| 籍 本 月 生 日 年 | 昭 和 年 月 日 | 志望校又ハ科名 |
| 府 都 市 村 町 大 字 丁 目 | 第 三 第 二 第一 | 番敷地 |

00738

| (受票者) | | 履歷 | | 履歷 | | 履歷 | |
|-------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------------|------------|------------|------------|
| (受票者) | | 昭和年月日 | (學校所在地) | 昭和年月日 | (學校所在地) | 昭和年月日 | (學校所在地) |
| 所住現 ノ入學後 居所 | 府 縣 | 縣府 郡市 | 縣府 郡市 | 高修了ノ見込 初等科修了ノ見込 | 郡市 國民學校 | 郡市 國民學校 | 郡市 國民學校 |
| 開珠 關係 | 自宅通學 集團疎開 | 寄宿舍 緣故疎開 | 下宿 | | | | |
| | | | | | | | |
| 注意 職業 | 本印名氏 本票ハ折ルベカラス | 本印名氏 本人ト ノ續柄 | | | | | |
| 所住現 籍 | 縣府 郡市 村町 大字 丁目 | 縣府 郡市 村町 大字 丁目 | 縣府 郡市 村町 大字 番地 | | | | |
| | | | | | | | |

00739

(第1號表)

昭和

年

月

日

(疎開側) 縣 市 區

國民學校
委員長(氏名職印)

(受入側) 縣 郡

國民學校
委員長(氏名職印)

集團疎開學童調查書

疎開年月日

受入先
學級編制

教育實施ノ種別

寮舍及環境

備考

注意

- 1、本表ハ第一號表ニ附加シテ提出スルコト
- 2、「受入先」欄ニハ受入府縣市町村名ヲ記入シ地元委託ノ場合ハ受入國民學校名ヲ記入スルコト
- 3、「教育實施ノ種別」欄ニハ「地元委託」又ハ然フザル場合ニ付アノ別フ記スルコト

4、「學級編制」ノ欄ニハ地元學級ヘノ編入(學級ノ人數ヲ附記スルコト)又ハ疎開學童ノ單獨編制等ノ別テ明ニスルコト。

5、「授業ノ場所及形式」ノ欄ニハ授業ノ場所、地元國民學校ナルカ寮舍ナルカニ付記入シ且各ノ場合ニ於ケル二部授業、單獨授業等ノ別ヲ明ニスルコト。

6、「寮舍及環境」ノ欄ニハ寺院、溫泉旅館、旅館又ハ會館等利用ノ別並環境一般ニ付具体的ニ記入シ更ニ之等ガ學童ニ及ボセル著シキ影響アラバ其レヲモ記入スルコト。

7、「備考」欄ニハ右以外ノ事項ニシテ必要ト認メラルモノアラバ之ヲ記入スルコト。

◇鳥取縣告示第二十一號

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケル國栗粉末ノ最高販賣價格左ノ通指定ス

昭和二十年一月二十三日

鳥取縣知事 武 島 一 義

國栗粉末ノ最高販賣價格

| 規 格 | 單 位 | 生 產 者 最 高 販 賣 價 格 | 販 賣 價 格 | 高 販 賣 價 格 |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 水分一五%以下ニシテ六〇%以上ノ澱粉及三五%以下ノ雜皮ヨリ成リ一吋八目ノ節ヲ通過シタルモノノタンニン分及夾雜ノ混入量四%以下 | 一〇 貨 圓 六、三〇 圓 六、八〇 |

一 本表價格ハ賣主店先又ハ之ニ準スル場所渡ノ價格トス

二 本表規格ニ該當セザルモノノ價格ハ一〇貫ニ付二圓

二〇トス

三 包裝費及荷造費ハ賣主ノ負擔トス

◇鳥取縣告示第二十二號

昭和十九年一月鳥取縣告示第十六號災害復舊耕地事業補助規程第二條ニ依リ昭和十九年水害復舊耕地事業補助率ヲ左ノ通定ム

昭和二十年一月二十三日

| 耕 地 | 鳥取縣知事 武 島 一 義 | 經 常 部 | 四〇〇 |
|------------|---------------|-------|-------|
| 事業費ノ十分ノ五以内 | 事業費ノ十分ノ七以内 | 臨 時 部 | 一、二四七 |

◇鳥取縣告示第二十三號

昭和二十年一月十六日縣參事會ニ於テ議決ニ係ル昭和十九年度鳥取縣歲入歲出追加更生豫算並昭和二十年度鳥取縣歲入歲出追加豫算ノ要領左ノ通

昭和二十年一月二十三日

鳥取縣知事 武 島 一 義

(△印減高)

| 歲 入 | 歲 出 | △ (印減高) |
|-------------|----------|---------|
| 經 常 部 | △ 二、三八九圓 | |
| 第四款 地方分與稅 | △ 二、三九〇 | 五四五、三九八 |
| 第二項 配付稅 | 六、三九〇 | 二三、三〇〇 |
| 第七款 使用料及手數料 | 六、三九〇 | 五四五、三九八 |
| 第三項 手數料 | 六、三九〇 | 二三、三〇〇 |
| 臨時部計 | 五四五、三九八 | 二三、三〇〇 |
| 歲入合計 | 五四五、三九八 | 二三、三〇〇 |
| 經 常 部 | 五四五、三九八 | 二三、三〇〇 |

00741

00740

00743

00742

| | | | |
|------------------------------|---------|-------------------|----------|
| 第一款 神社費 | 二八〇 | 第三項 水害復舊耕地事業費 | 四〇四、一七一 |
| 第二項 供進費 | 二四〇 | 第十四款 戰時對策費 | 三八四、四四〇 |
| 第三款 神饌幣帛料 | 一〇、五二四 | 第二項 教育費 | 六二〇 |
| 第二項 廳費 | 六、五二四 | 第三項 勸業費 | 三二三、六二〇 |
| 第十款 勸業費 | 二、七七八 | 第四項 防空費 | 一四、八〇〇 |
| 第十項 林產物檢查所費 | 二、七七八 | 第六項 時局國民運動費 | △三一〇、三四四 |
| 經常部計 | 一三、五八二 | 第十七款 雜支金 | 一、二四七 |
| 第三款 勸業費 | 三一、二三〇 | 第二項 震災對策費 | △三一〇 |
| 第一項 勸業費 | 四二〇 | 第二項 耕地復舊費年度支出額 | △三一〇、三四四 |
| 第二項 交付金 | 三〇、八〇〇 | 第四項 過年度返納下渡金 | 一、一九八 |
| 第四款 补助費 | 二四、〇〇〇 | 第三項 過年度過納下渡金 | 九 |
| 第六款 森林治水事業費 | 一、〇八二 | 第四項 過年度過納下渡金 | 四〇 |
| 第四項 民有林野造林費 | 一、〇八二 | 臨時部計 | 五三五、八一六 |
| 第十六款 勸業費本年度支出額 | 四〇、一七一 | 歲出合計 | 五四九、三九八 |
| 第七款 縣債 | 一九七 | 昭和二十年度鳥取縣歲入歲出追加豫算 | |
| 第一項 縣債 | 一九七 | 第一款 縣稅 | 一九七四 |
| 臨時部計 | 九五一、六三九 | 歲入 | |
| 歲人合計 | 三七、三〇〇 | 歲出 | |
| 歲 | 九五二、六三九 | 第一款 縣稅 | 一九七四 |
| 歲 | 九八八、九三九 | 經常部 | |
| 歲 | 九八九、一三六 | 常 | |
| 歲 | 九八九、一三六 | 部 | |
| 歲 | 九八九、一三六 | | |
| 臨時部 | 九八九、一三六 | | |
| 臨時部計 | 九八九、一三六 | | |
| 歲出合計 | 九八九、一三六 | | |
| ◇鳥取縣告示第二十四號 | | | |
| 臨時資金調整法第十條ノ十二基ク合同附舊規則第十一條第一款 | | | |
| 二號ニ依リ左ノ者ヲ指定ス | | | |

昭和二十年一月二十三日

鳥取縣知事 武島 一義

工場鑄山事業場等ニ於ケル職域ニ在リテハ所轄警察署長

其他ニ在リテハ市町村長トス

彙報

北海道廳ヨリ廳立女子醫學專門學校生に左記ニ依リ募集ノ旨通知アリタリ

記

一、募集學校 北海道廳立女子醫學專門學校

一、所 在 札幌市南五條西十七丁目

一、募集人員 約百二十名

一、出願期間 自昭和二十年二月 八日

至同 二月二十日

一、選拔方法 (一) 第一次銓衡

イ、出身學校長ノ調査書ニ依リ審査

(本人出頭ヘルニ及バズ)

ロ、銓衡結果發表

三月十一日

(二) 第二次銓衡
第一次銓衡ニ依リ合格セルモノニツキ
之ヲ行フ

イ、銓衡方法ハ身体検査、口頭試問、
筆答試問トス

口、期日

自三月二十三日

至三月二十六日

北海道廳學務課内

北海道國立女子醫學專門學校事務所

一、注意事項
出願ニ關ヘル照會並要項學則等ハ七錢
切手貼付ノ封筒ニ受領場所本人氏名記入
ノ上左記ニ申出ヅベシ

正 誤

昭和十九年十二月十九日鳥取縣令第七十五號(農業團體法施行細則)左ノ通正誤表

農業團體法施行細則正誤表

| 頁數 | 行數 | 條 | 數 | 誤 | 正 |
|----|----|------|----|------------------------------------|------------------------------------|
| 一 | 二 | 第一 | 二 | △鳥取縣令第七十五號 財產目錄並貸借對照表ノ 届出スベシ | △鳥取縣令第七十五號 財產目錄、貸借對照表ノ 届出ヅベシ |
| 二 | 三 | 第二 | 三 | △鳥取縣令第七十五號 及監事及監事辭任 監事選任 | △鳥取縣令第七十五號 届出ヅベシ |
| 三 | 四 | 第三 | 四 | △鳥取縣令第七十五號 監事ノ選任 | △鳥取縣令第七十五號 届出ヅベシ |
| 四 | 五 | 第四 | 五 | | |
| 五 | 六 | 第五 | 六 | | |
| 六 | 七 | 第六 | 七 | | |
| 七 | 八 | 第七 | 八 | | |
| 八 | 九 | 第八 | 九 | | |
| 九 | 十 | 第九 | 十 | | |
| 一〇 | 十一 | 第十 | 十一 | | |
| 一一 | 一二 | 第十一 | 一二 | | |
| 一二 | 一二 | 第十二 | 一二 | | |
| 一三 | 一三 | 第十三 | 一三 | | |
| 一四 | 一四 | 第十四 | 一四 | | |
| 一五 | 一五 | 第十五 | 一五 | | |
| 一六 | 一六 | 第十六 | 一六 | | |
| 一七 | 一七 | 第十七 | 一七 | | |
| 一八 | 一八 | 第十八 | 一八 | | |
| 一九 | 一九 | 第十九 | 一九 | | |
| 二〇 | 二〇 | 第二十 | 二〇 | | |
| 二一 | 二一 | 第二十一 | 二一 | | |
| 二二 | 二二 | 第二十二 | 二二 | | |
| 二三 | 二三 | 第二十三 | 二三 | | |
| 二四 | 二四 | 第二十四 | 二四 | | |
| 二五 | 二五 | 第二十五 | 二五 | | |
| 二六 | 二六 | 第二十六 | 二六 | | |
| 二七 | 二七 | 第二十七 | 二七 | | |
| 二八 | 二八 | 第二十八 | 二八 | | |
| 二九 | 二九 | 第二十九 | 二九 | | |
| 三〇 | 三〇 | 第三十 | 三〇 | | |
| 三一 | 三一 | 第三十一 | 三一 | | |
| 三二 | 三二 | 第三十二 | 三二 | | |
| 三三 | 三三 | 第三十三 | 三三 | | |
| 三四 | 三四 | 第三十四 | 三四 | | |
| 三五 | 三五 | 第三十五 | 三五 | | |
| 三六 | 三六 | 第三十六 | 三六 | | |
| 三七 | 三七 | 第三十七 | 三七 | | |
| 三八 | 三八 | 第三十八 | 三八 | | |
| 三九 | 三九 | 第三十九 | 三九 | | |
| 四〇 | 四〇 | 第四十 | 四〇 | | |

| 頁數 | 行數 | 條 | 數 | 誤 | 正 |
|----|----|------|----|------------------------------------|------------------------------------|
| 一 | 二 | 第一 | 二 | △鳥取縣令第七十五號 財產目錄並貸借對照表ノ 届出スベシ | △鳥取縣令第七十五號 財產目錄、貸借對照表ノ 届出ヅベシ |
| 二 | 三 | 第二 | 三 | △鳥取縣令第七十五號 及監事及監事辭任 監事選任 | △鳥取縣令第七十五號 届出ヅベシ |
| 三 | 四 | 第三 | 四 | △鳥取縣令第七十五號 監事ノ選任 | △鳥取縣令第七十五號 届出ヅベシ |
| 四 | 五 | 第四 | 五 | | |
| 五 | 六 | 第五 | 六 | | |
| 六 | 七 | 第六 | 七 | | |
| 七 | 八 | 第七 | 八 | | |
| 八 | 九 | 第八 | 九 | | |
| 九 | 十 | 第九 | 十 | | |
| 一〇 | 一一 | 第十 | 一一 | | |
| 一一 | 一二 | 第十一 | 一二 | | |
| 一二 | 一二 | 第十二 | 一二 | | |
| 一三 | 一三 | 第十三 | 一三 | | |
| 一四 | 一四 | 第十四 | 一四 | | |
| 一五 | 一五 | 第十五 | 一五 | | |
| 一六 | 一六 | 第十六 | 一六 | | |
| 一七 | 一七 | 第十七 | 一七 | | |
| 一八 | 一八 | 第十八 | 一八 | | |
| 一九 | 一九 | 第十九 | 一九 | | |
| 二〇 | 二〇 | 第二十 | 二〇 | | |
| 二一 | 二一 | 第二十一 | 二一 | | |
| 二二 | 二二 | 第二十二 | 二二 | | |
| 二三 | 二三 | 第二十三 | 二三 | | |
| 二四 | 二四 | 第二十四 | 二四 | | |
| 二五 | 二五 | 第二十五 | 二五 | | |
| 二六 | 二六 | 第二十六 | 二六 | | |
| 二七 | 二七 | 第二十七 | 二七 | | |
| 二八 | 二八 | 第二十八 | 二八 | | |
| 二九 | 二九 | 第二十九 | 二九 | | |
| 三〇 | 三〇 | 第三十 | 三〇 | | |
| 三一 | 三一 | 第三十一 | 三一 | | |
| 三二 | 三二 | 第三十二 | 三二 | | |
| 三三 | 三三 | 第三十三 | 三三 | | |
| 三四 | 三四 | 第三十四 | 三四 | | |
| 三五 | 三五 | 第三十五 | 三五 | | |
| 三六 | 三六 | 第三十六 | 三六 | | |
| 三七 | 三七 | 第三十七 | 三七 | | |
| 三八 | 三八 | 第三十八 | 三八 | | |
| 三九 | 三九 | 第三十九 | 三九 | | |
| 四〇 | 四〇 | 第四十 | 四〇 | | |

00746

昭和二十年一月九日鳥取縣告示第一號（保安林解除ノ件）
中左ノ通正誤ス

- 一一頁一三行四段 六、一二〇七ノ上ニ見込ヲ加フ
- 一一頁一四行四段 七、六四二九ノ上ニ見込ヲ加フ
- 一八頁 六行四段 七二九五ハ七九二五ナリ
- 二〇頁一四行四段 一、三五〇〇ノ上ニ見込ヲ加フ
- 二〇頁一六行四段 二〇〇〇ノ上ニ見込ヲ加フ
- 二三頁 六行五段 同ハ乾峯次ナリ

昭和二十年一月廿三日印刷
昭和二十年一月廿三日發行

鳥取縣公報

(昭和四年四月十五日)
(第三種郵便物認可)

發行者 鳥取縣鳥取市東町
印刷所 鳥取縣鳥取市東町
鳥取縣印 刷 所